



ピンク色のシャツは、いじめ反対運動のシンボルです。これをきっかけに、いじめについて一緒に考えてみませんか？

いじめのない
世界をめざそう

2018

いじめのない社会をめざします。

YMCAは「**ピンクシャツデー**」に取り組んでいます。

社会全体がいじめに対して「**自分事として**」向き合うこと、

そして被害者と加害者以外の立場にいる人が「**傍観者にならないこと**」が、

いじめられている人を救うことになる...と私たちは考えます。

公平で平和な世界の実現をめざすために、私たちはその歩みを続けます。

いじめの問題について一緒に考え、アクションを起こしませんか？

世界的いじめ反対運動

2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に私たちもいじめを考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

ピンクシャツデー **2018年2月28日(水)**

全国YMCAピンクシャツデーサイト

<https://www.ymcajapan.org/campaign/pinkshirtday>

